

2022年7月20日

学生みなさんへ

美術学部長 加藤良次

### 夏休み期間の新型コロナ感染防止対策の徹底について

今年度の前期授業がもうすぐ終わり、いよいよ夏休みが始まります。新型コロナウイルス感染症の新規感染者数は6月まで減り続けましたが、今月に入ると一転して急速に増加し、1日の新規感染者は神奈川県で過去最多の9,000人以上、東京都でも1万人を超えています。既に第7波に入ったとされ、学生みなさんの年代である10代、20代を中心に拡大しており、今後さらに増えると予想されています。前期の授業もあとわずかですが、気を緩めることなく感染防止対策を講じて頑張ってください。

そして待ちに待った夏休みに入りますが、帰省、旅行、フェス、花火大会など、多くのイベントへの参加、アルバイトや自主研究、制作、あるいはボランティア活動など、長期の休みでなければ出来ないことを計画していると思います。政府は、しばらく感染拡大は続く予想していながらも現時点では新たな行動制限はしないとしています。

イベントへの参加やアルバイトは熱中症に十分に気をつけて感染防止対策（混み合った空間でのマスク着用、手指の消毒、黙食、定期的な換気、3密回避）を講じた上で、参加、活動してください。

また、オミクロン株 BA-2 から置き換わったとされる BA-5 は感染力が強く重症化しやすいとの報道もあります。若い世代の後遺症も心配されています。

みなさんご自身はもちろんですが、ご家族、お友だち、大切な方のために、今一度、感染防止対策を徹底し、規則正しい生活を心がけ、横浜美術大学の学生であるという自覚を持って節度ある行動をとるようお願いいたします。

9月にまた、元気なみなさんとお会いすることを心待ちにしています。